

令和4年度 日本史応用 シラバス

担当

印

科目名	日本史応用	単位数	2	対象学年	3
-----	-------	-----	---	------	---

(1) 学習の到達目標等

- 1、① 世界史的な視野に立ちながら、日本の歴史を国際環境と関係づけながら考察する
- ② 主題学習を通して、客観的かつ公正な資料により適切な歴史認識を育成する。
- ③ 基礎歴史事項の確認とともに、現代の自分たちに引きつけて課題を考える。

使用教科書・副教材等 『詳説日本史B』 山川出版、『山川詳説日本史図録』 山川出版、
『4ステージ演習ノート 日本史B』 数研出版

(2) 学習計画及び成績評価

学期	月	指 導 内 容	配当時数	備 考
1 学 期	4	(1) 開国と幕末の動乱	8	
	5	(2) 明治維新と富国強兵 (3) 立憲国家の成立と日清戦争		
	6	(1) 日露戦争と国際関係 (2) 近代産業の発展 (3) 近代文化の発達	7	
2 学 期	7	(1) 第一次世界大戦と日本 (2) ワシントン体制	6	
	9	(1) 市民生活の変容と大衆文化 (2) 恐慌の時代	7	
	10	(1) 軍部の台頭 (2) 第二次世界大戦	8	
	11	(1) 占領と改革 (2) 冷戦の開始と講和	8	
3 学 期	12	(1) 55年体制 (2) 経済復興から高度成長へ	8	
	1	実践問題演習 過去のセンター試験を活用した演習	8	
	2	二次試験対策 各大学の試験問題を活用した演習	4	
【評価の方法】 考査評定（75%）授業に対する関心・意欲・態度・提出物・出席25%）で総合的に評価する				